第65回

トラック運送業界の景況感(速報)

平成21年1月~3月期

平成21年1~3月期の国内景気をみると、世界的な金融危機の影響により輸出型の経済構造が大きなダメージを受けた。自動車、電気機械などの輸出依存度の高い業種での減産の影響は幅広い裾野産業に広がり、設備や人員の過剰感が著しく高まっている。所得ダウンや雇用調整への危機感から個人消費も減退している。

トラック運送業界では、生産・出荷量のかつてない急減を受けて、輸送数量が大幅に落ち込んだ。業界の景況感の判断指標は▲133となり、これまで最も水準の低かった平成10年4~6月期の▲128を超え、本調査開始(平成5年1~3月)以来、過去最悪の水準となった。

平成21年4~6月期の見通しは、判断指標は▲133と変わりなく、厳しい状況が続く見込み。

平成21年4月30日

社団法人 全日本トラック協会

1. 今回(平成21年1月~3月期)の状況

(1) 概況

平成21年1~3月期におけるトラック運送業界の景況感は、「悪化」とした事業者は86%(前回81%)、「好転」とした事業者は1%(前回2%)で、判断指標は前回($extbf{L}$ 11)から22ポイント悪化の $extbf{L}$ 133となり、平成5年1~3月期に調査を開始して以来、最も低い水準を示した。

貨物別では、各貨物とも減少幅が大きいが、とりわけ宅配以外の特積み貨物の輸送数量、営業収入の落ち込みが大きい。

(2)特別積合せ貨物

宅配貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が82%、「増加」とする事業者が3%で、判断指標は \triangle 112となり、前回(\triangle 80)から32ポイント大幅悪化した。営業収入は「減少」とする事業者が81%、「増加」とする事業者が3%で、判断指標は \triangle 109となり、前回(\triangle 80)から29ポイント悪化した。営業利益は「減少」とする事業者が82%、「増加」とする事業者が6%で、判断指標は \triangle 108となり、前回(\triangle 81)から27ポイント悪化している。

宅配以外の特積貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が87%、「増加」とする事業者が0%で、判断指標は▲126となり、前回(▲87)から39ポイント大幅悪化した。営業収入は「減少」とする事業者が86%、「増加」とする事業者が1%で、判断指標は▲126となり、前回(▲86)から40ポイント大幅悪化した。営業利益は「減少」とする事業者が82%、「増加」とする事業者が5%で、判断指標は▲118となり、前回(▲91)から27ポイント悪化している。

(3)一般貨物

一般貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が 76%、「増加」とする事業者が 4%で、判断指標は $\triangle 106$ となり、前回($\triangle 75$)から 31 ポイント大幅悪化した。営業収入は「減少」とする事業者が 78%、「増加」とする事業者が 3%で、判断指標は $\triangle 108$ となり、前回($\triangle 78$)から 30 ポイント大幅悪化した。営業利益は「減少」とする事業者が 75%、「増加」とする事業者が 6%で、判断指標は $\triangle 103$ となり、前回($\triangle 91$)から 12 ポイント悪化している。

(4) 運賃水準

運賃水準は、宅配貨物の判断指標は42 (前回42 1)、宅配以外の特積貨物は43 9 (前回41 0)、一般貨物は44 0 (前回42 2) となり、再び下落傾向が鮮明になった。

(5)実働率等

保有車両台数は4 3 0 (前回4 1 7) でやや減少、貨物の再委託 (下請運送会社への委託) は4 7 4 (前回4 3 9) で減少となっている。

(6) 地域別および取扱い品目別

業界の景況感を地域別にみると、北海道は悪化、その他の地域は大幅悪化であった。

事業者の規模別にみると、大規模事業者、中規模事業者、小規模事業者の全てで大幅悪化となっているが、規模が大きいほど悪化傾向は顕著である。

主な取扱い品目別では、すべての品目で大幅悪化だが、とくに機械関連貨物の悪化幅が大きい。

2. 今後(平成21年4月~6月期)の見通し

(1) 概況

平成21年4~6月期の見通しは、業界の景況感の判断指標は▲133で、今回と同様の大幅悪化が続く見込み。

(2)特別積合せ貨物

宅配貨物は、輸送数量はやや水準を戻すものの引き続き大幅減少の見込み。営業収入、営業 利益は大きな変化はみられず、引き続き大幅悪化の見込み。

宅配以外の特積貨物は、輸送数量、営業収入、営業利益でやや水準を戻すものの引き続き大幅悪化の見込み。

(3)一般貨物

一般貨物は、輸送数量、営業収入、営業利益とも大きな変化はみられず、大幅悪化が続く見込み。

(4) 運賃水準

各貨物ともさらに水準を下げ、やや下落が続く見込み。

(5) 実働率等

実働率、実車率とも低下の見込み。

雇用状況は、やや人手過剰、採用状況はやや減少、所定外労働時間は減少の見込み。 保有車両台数はやや減少、貨物の再委託(下請運送会社への委託)は減少の見込み。

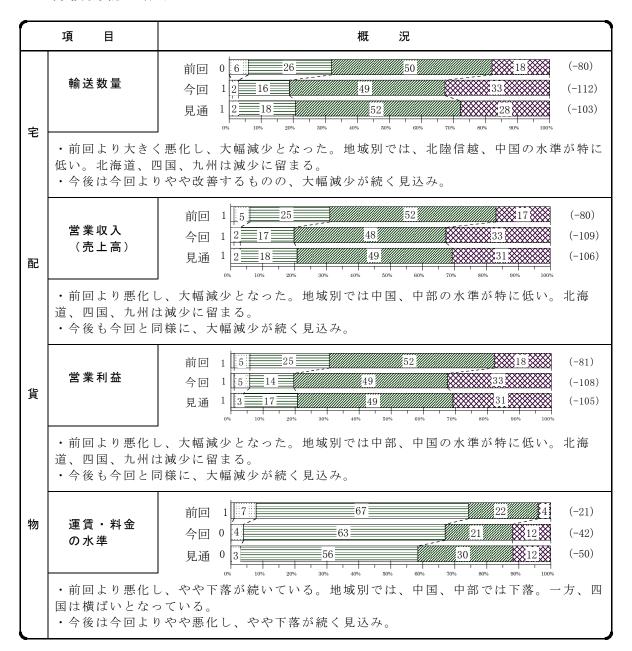
(6) 地域別および取扱い品目別

業界の景況感を地域別にみると、すべての地域で大幅悪化となる見込み。

事業者の規模別では、全ての規模で大幅悪化が続く見込み。

主な取扱い品目別では、機械関連貨物を筆頭に、すべての品目で大幅悪化が続く見込み。

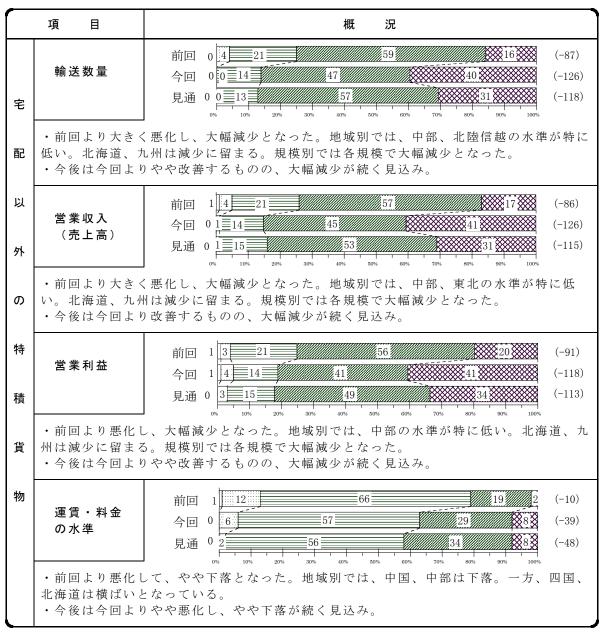
3. 特積貨物の概況



【調査の概要】

- ◆平成5年3月より開始、以降3カ月ごとに実施。 今回は平成21年3月27日に配布。 平成21年4月22日到着分までを集計。
- ◆回収率:70.6%

	特積	一般	合 計
調査対象	262	638	900
回収数	1 4 0	495	6 3 5



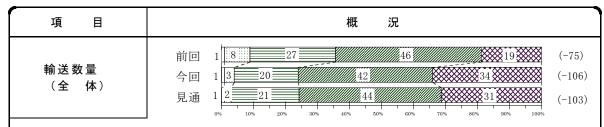
凡例



- (注1) 各グラフの上段は前回の状況、中段は今回の状況、下段は 今後の見通しを示す。
- (注2) 各グラフの構成比は四捨五 入のため、合計が100にならない 場合がある。
- (注3) グラフ右のカッコ内は業況判断指標。指標は、各設問の回答に対し、増加・好転+1~+2、横ばい 0、減少・悪化-1~-2の点数を与え、1 事業者当たりの平均を100倍することにより算出している。

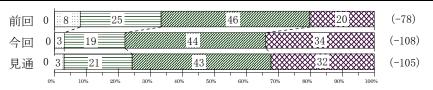
A (設問Aの回答者数) = $a_1+a_2+a_3+a_4+a_5$ (設問Aの選択肢 $1\sim 5$ の回答数の和) 指標 = $\{(+2\times a_1)+(+1\times a_2)+(0\times a_3)+(-1\times a_4)+(-2\times a_5)\}$ ÷ A×100

4. 一般貨物の概況



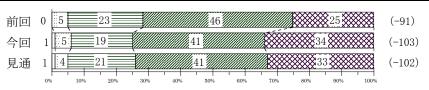
- ・前回より大きく悪化し、大幅減少となった。地域別では中国の水準が特に低い。北海道、九州、近畿、四国は減少に留まる。品目別では機械関連貨物の水準が特に低い。
- ・今後も今回と同様に、大幅減少が続く見込み。

営業収入 (売上高)



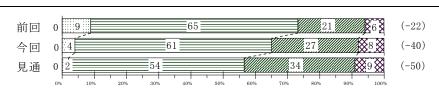
- ・前回より大きく悪化し、大幅減少となった。地域別では中国、中部で特に水準が低い。品目 別では機械関連貨物の水準が特に低い。
- ・今後も今回と同様に、大幅減少が続く見込み。

営業利益



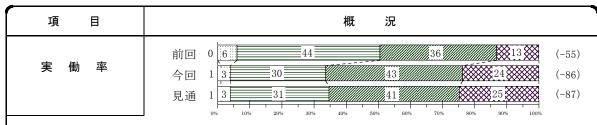
- ・前回より悪化し、大幅減少となった。地域別では、中国で特に水準が低い。北海道はやや減少、九州、四国は減少に留まった。品目別では機械関連貨物の水準が特に低い。
- ・今後も今回と同様に、大幅減少が続く見込み。

運賃・料金 の水準



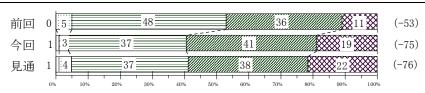
- ・前回より悪化し、やや下落が続いている。地域別、規模別、品目別のすべてで、やや下落と なっている。
- ・今後は今回より悪化し、やや下落が続く見込み。

5. 共通の概況



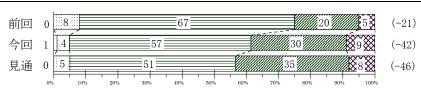
- ・前回より悪化し、低下となった。地域別では、中国、北陸信越、中部は大幅低下。一方、北 海道はやや低下に留まった。品目別では、機械関連貨物、その他貨物で大幅低下。
- ・今後も今回と同様に、低下が続く見込み。

実 車 率



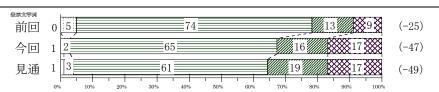
- ・前回より悪化し、低下となった。地域別では、中国、中部、北陸信越は大幅低下、北海道、四国はやや低下に留まる。品目別では機械関連貨物で大幅低下。
- ・今後も今回と同様に、低下が続く見込み。

雇用状況 (人手の過不足)



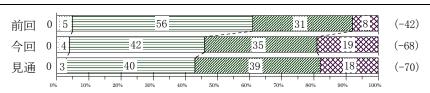
- ・前回より悪化し、引き続きやや過剰感がみられる。地域別では、北海道では過不足のない状態。一方、北陸信越、中国、品目別では機械関連貨物で過剰感がみられる。
- ・今後も今回と同様に、やや過剰感がみられる見込み。

採用状況



- ・前回より悪化し、引き続きやや減少となっている。地域別では中国、中部、東北、品目別では機械関連貨物では、それぞれ減少となっている。
- ・今後も今回と同様に、やや減少が続く見込み。

所定外労働時間

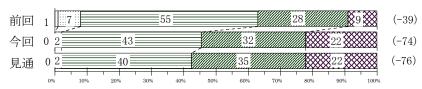


- ・前回より悪化し、減少となった。地域別では北海道はやや減少に留まった。一方、中国、中部、品目別では機械関連貨物では、それぞれ大幅減少となっている。
- ・今後も今回と同様に、減少が続く見込み。

項 目 前回 0 4 77 18 2 (-17) 今回 0 3 66 28 3 (-30) 月通 0 3 65 29 44 (-33)

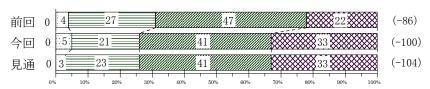
- ・前回より悪化し、やや減少となった。地域別では、北海道は横ばいとなっている。規模別、 品目別ではすべてがやや減少となっている。
- ・今後も今回と同様に、やや減少が続く見込み。

貨物の再委託



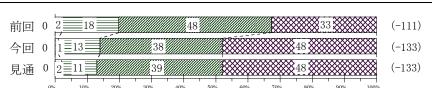
- ・前回より大きく悪化し、減少となった。地域別では、北海道、九州、品目別では消費関連貨物はやや減少に留まった。一方、地域別では中国、品目別では機械関連貨物では大幅減少。
- ・今後も今回と同様に、減少が続く見込み。

経常損益



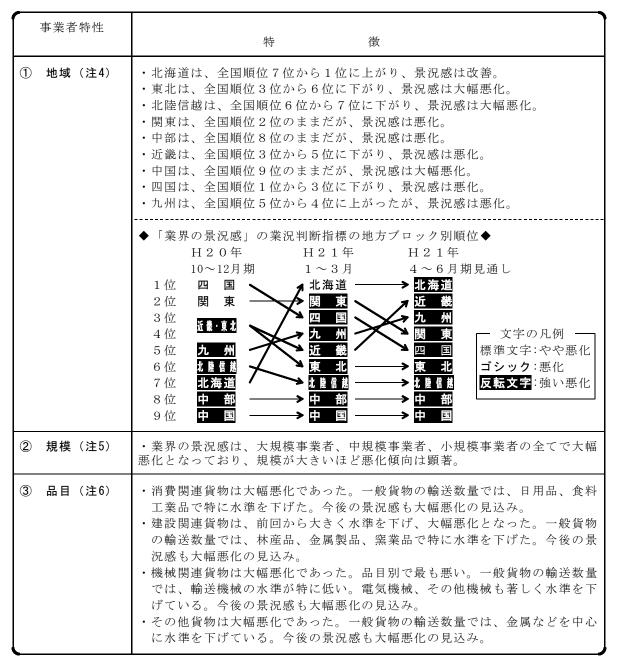
- ・前回より悪化し、大幅悪化となっている。地域別では、北海道ではやや悪化に留まった。一 方、中国、中部、品目別では機械関連貨物では悪化幅が特に大きい。
- ・今後も今回と同様に、悪化が続く見込み。

業界の景況感



- ・前回よりさらに悪化し、大幅悪化が続いている。地域別では、中国、中部、規模別では大規模事業者、品目別では機械関連貨物、その他貨物の水準が特に低い。
- ・今後も今回と同様に、大幅悪化が続く見込み。

6. 事業者特性別の特徴



- (注4) 地域分類は地方運輸局管轄地域区分に基づく。
- (注5) 規模別分類

大規模事業者:101両以上 中規模事業者:21両以上100両以下 小規模事業者:20両以下

(注6) 品目別分類

消費関連貨物:農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物:林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品(セメント等)など

機械関連貨物:電気機械(家電含む)、輸送機械(自動車等)など その他貨物:石炭、原油、金属、石油、化学、紙・パルプなど

7. 景況感一覧表

		特積貨物						40.40									
		宅	配貨	物	宅配以外の 特積貨物				一般貨物			雇用関連			総合計		
	全 体	₽	4	₽	4	₽	₽	₽	₽	1	**	*	*	1	₽	♣	
	北海道	*	*	1	1	*	*	1	*	4	→	*	*	1	*	*	
	東北	₽	₽	₽	₽	₽	₽	4	4	4	*	*	1	₽	₽	₽	
	北陸信越	₽	₽	4	4	₽	4	4	₽	4	X	4	4	₽	₽	₽	
地	関東	₽	4	4	X	₽	₽	4	4	4	1	1	1	1	₽	₽	
域	中部	1	₽	4	4	₽	₽	4	₽	₽	1	4	4	₽	•	₽	
	近畿	1	₽	₽	1	4	₽	4	4	4	1	1	1	1	₽	₽	
	中国	₽	₽	₽	₽	₽	₽	4	₽	₽	1	1	1	₽	•	1	
	四国	*	~	*	4	4	₽	1	4	4	→	*	*	1	₽	₽	
	九州	*	4	4	4	4	4	*	4	4	1	*	*	1	₽	₽	
事	小規模事業者	₽	4	4	•	1	1	4	4	4	1	1	1	₽	₽	₽	
業者規	中規模事業者	₽	4	4	4	₽	4	4	4	4	1	1	1	1	₽	₽	
模	大規模事業者	1	4	4	4	4	4	4	4	4	1	1	1	₽	₽	₽	
₩-	消費関連貨物	*	4	4	4	4	4	1	4	4	→	1	1	1	1	₽	
取り 扱り 扱	建設関連貨物	₽	4	4	4	₽	₽	4	4	1	1	1	1	₽	₽	1	
い品	機械関連貨物	₽	1	4	4	•	₽	4	•	•	1	1	1	₽	•	₽	
	その他貨物	₽	4	4	4	₽	₽	4	4	4	1	1	1	₽	₽	₽	

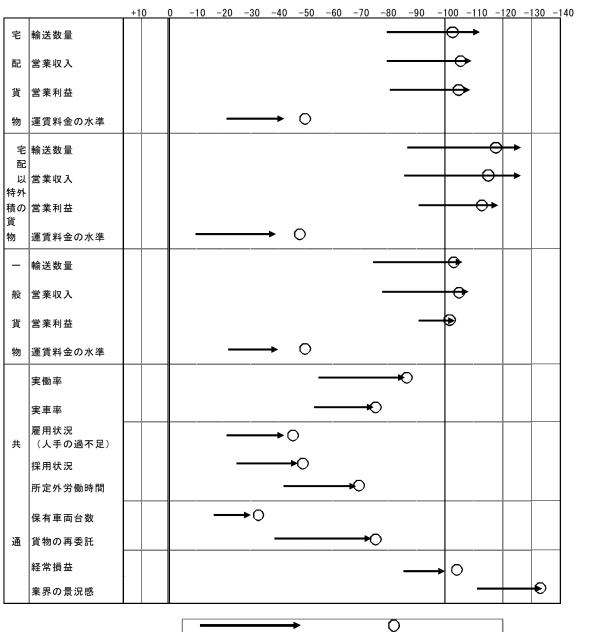
(注7) 各項目は、関連する判断指標(前年同期に対する水準)から平均値を算出。 貨物別については、輸送数量、営業収入、営業利益、運賃水準の平均値で判断。

凡例 ・各欄は、左:前回(10-12月) 中央:今回(1-3月) 右:見通し(4-6月)

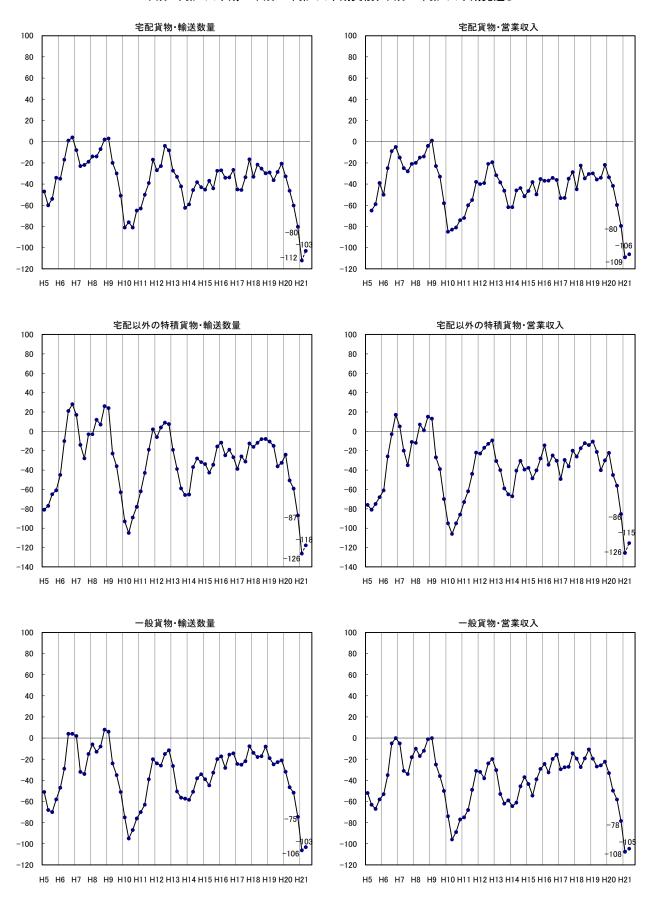
矢印と判断指標の対応

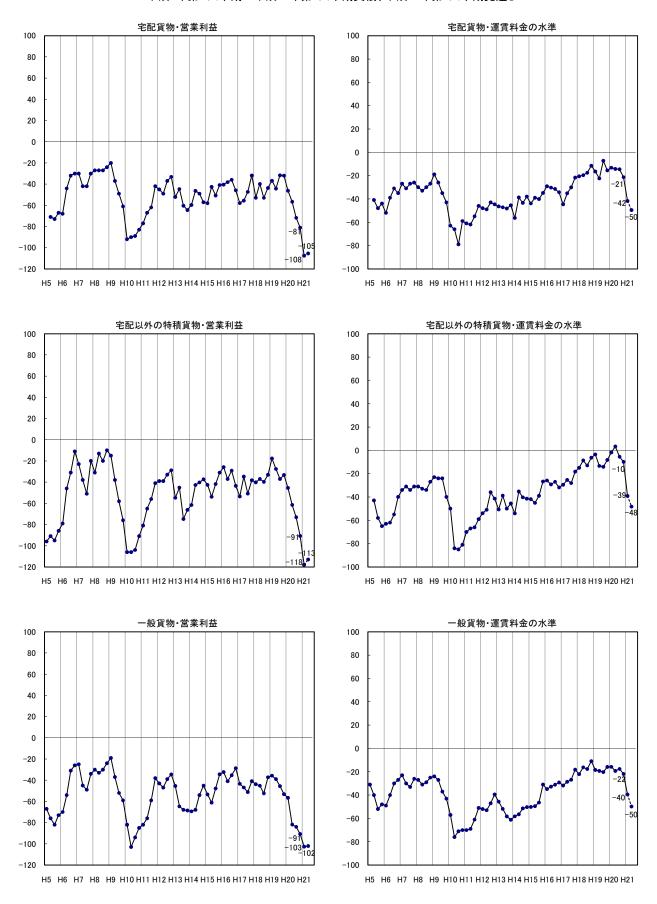
判断指標	•••	-100	•••	-60	•••	-20	•••	+20	•••	+60	•••	+100	•••
矢 印	1		₽		×		\rightarrow		A		Ŷ		む

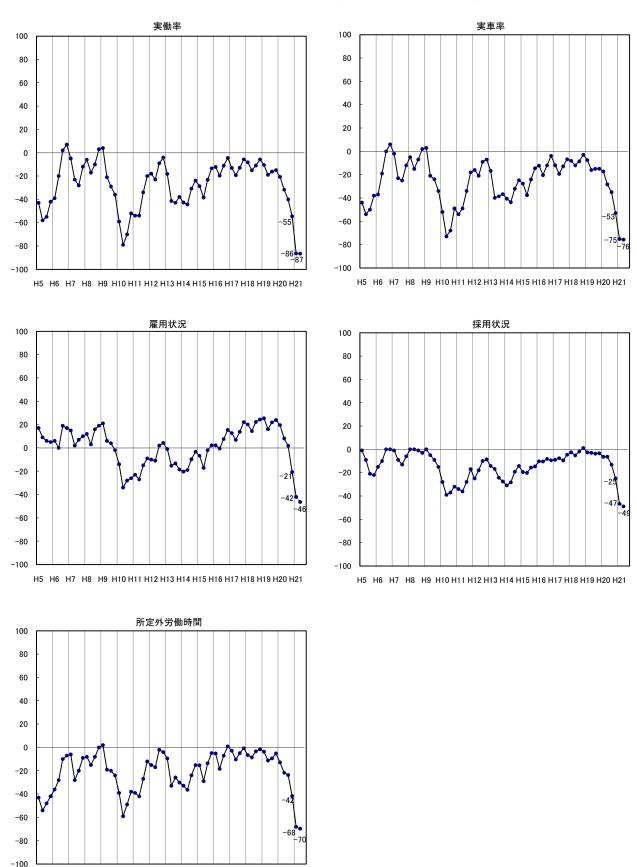
8. 業況判断指標の前回調査(平成20年10月~12月期)からの変化



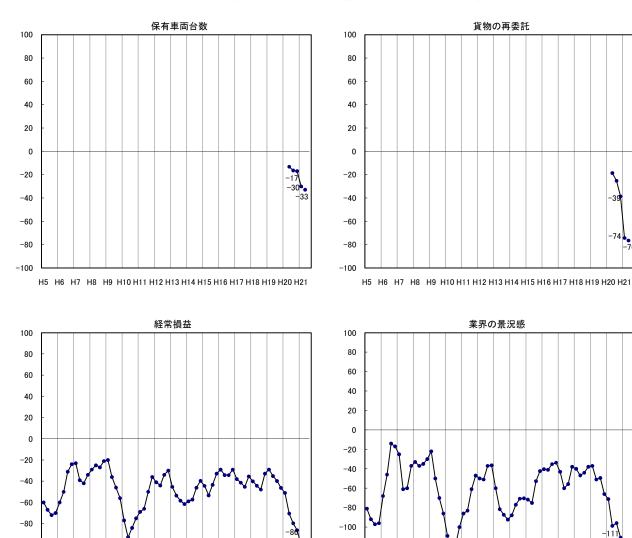
O 白丸: 凡例 矢元: 矢先: 10-12月期の実績 1-3月期の実績 4-6月期の見通し







H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21



-100

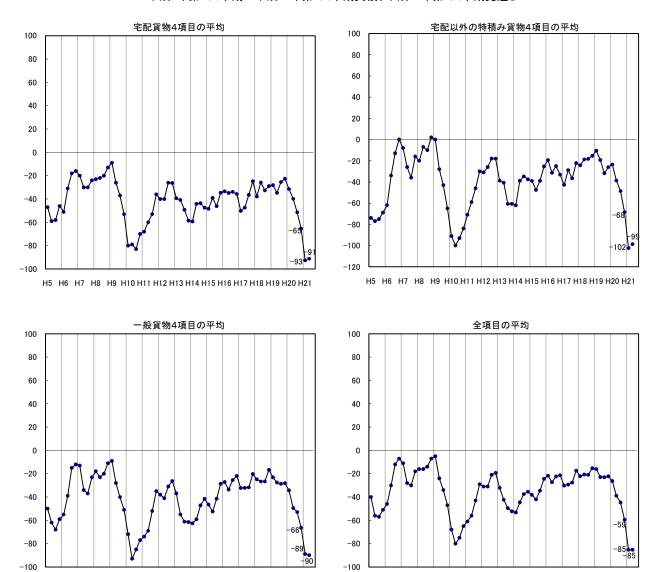
-120

H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21

-120

-140

H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21



H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21

H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21